

104章 陰口を言う者 (アル・フマザ)

[104:0] 慈愛深き慈悲深い神の御名において

[104:1] だれでも陰口を言う者達、悪口を言うもの達皆に災いあれ。

[104:2] 彼はお金を退蔵してはそれを数えている。

[104:3] まるで彼のお金が彼を不死にでもするかのごとく。

[104:4] 決してそれはない、彼は荒地へ放り込まれるであろう。

[104:5] あなた方はその荒地が何か知っているか？

[104:6] 神の怒りに燃える地獄の火。

[104:7] それは彼らの裏の裏まですっかり焼く。

[104:8] 彼らはそこに閉じ込められるであろう。

[104:9] 延長された柱の中に。

この章までの**神**の累積回数＝

2694

この章までの**神**がでてくる節の番号の累積合計＝

118117